第28回

北大形成外科
アカデミー

2014.6.7(sat) 16:15-18:20

北海道大学医学部フラテ会館ホール

Session 1

教育研修施設リポート

日鋼記念病院	形成外科	坂本泰輔
釧路労災病院	形成外科	櫻井圭祐
市立函館病院	形成外科	南本俊之

Session 2

北成賞2013受賞記念講演

臨床研究者部門：	古川洋志
若手研究者部門 “La Primavera”：	前田　拓 石川耕資

Session 3

特別講演

日本大学医学部形成外科 教授	仲沢弘明 先生

代　　表： 山本有平
事　務　局： 北海道大学医学部形成外科学教室
〒060-8638 札幌市北区北15条西7丁目
e-mail : info@prs-hokudai.jp
運営委員長： 小山明彦

PROGRAM

Session 1

教育研修施設リポート

（16:15~17:00）15分×3
Moderator：古川洋志

日鋼記念病院 形成外科　坂本泰輔
釧路労災病院 形成外科　櫻井圭祐
市立函館病院 形成外科　南本俊之

Session 2

北成賞2013受賞記念講演

（17:05~17:35）10分×3
Moderator：小山明彦

臨床研究者部門

古川洋志

この度、北成賞 臨床研究者部門 の栄誉に与りましたこと、大変嬉しく思います。英文学術論文は1編のみでしたが、山本先生からいただいた分担執筆依頼を中心に、昨年印刷された和文が10編を超えました。なるべく執筆依頼はことわらないようにと思いやってまいりましたが、それ対するご褒美と思いありがたく賞を授かりたいと思います。現在当教室に在籍していることは、臨床のみならず研究、執筆などの学術活動にも大変めぐまれた絶好の環境に有り、これもひとえに教室を主催される山本先生と、臨床と研究を共にがんばっている教室の皆様のおかげです。皆様ありがとうございました。

若手研究者部門 “La Primavera”

前田　拓

このたび若手研究者部門"La Primavera"を授賞できたことを大変うれしく思います。まずはこのような論文執筆の機会を与えていただき、またご指導いただいた函館中央病院木村中先生に御礼申し上げます。今回執筆した論文は全て函館中央病院で経験させていただいたものです。そしてもちろんこれは北大形成外科という非常にめぐまれた環境の中でなし得たことであり、教室を主催されている山本教授と、北大形成外科の教室員の先生方にも御礼申し上げます。

昨年度は３編の論文がpublishされました。簡単にその内容について報告させていただきます。そして、またこの授賞を励みに、今後はより学術活動を精力的に行っていきたいと思います。

石川耕資

Preliminary experience with intraoperative near-infrared fluorescence imaging in percutaneous sclerotherapy of soft-tissue venous malformations. *Dermatol Surg* 39: 907-912, 2013

本臨床研究にご尽力頂き、論文執筆の機会を与えて頂いた佐々木了先生をはじめとする斗南病院の先生方に厚く御礼申し上げます。本論文は静脈奇形に対する可視化硬化療法についての世界初の報告となります。本年4月のISSVA 20th International Workshopにおいて発表して参りましたので、学会報告もかね血管腫・血管奇形領域の最新のtopicsについてもご報告させて頂きます。

Session 3

特別講演

（17:35~18:20）45分
Moderator：山本有平

「熱傷治療における形成外科医の役割」

日本大学医学部形成外科 教授　仲沢弘明 先生

日本熱傷学会は今年で40回を迎えるが、この間、熱傷治療は大きな進歩を遂げてきた。その中でも特筆すべきは、スキンバンクの設立と感染源となる焼痂組織を可及的早期に切除する（超）早期手術の普及により、従来では救命し得なかった重症例が救命されるようになってきたことである。最近では、人工真皮の開発、培養表皮の臨床使用などさらなる進歩が認められる。今回、このような熱傷治療の中で、形成外科医が果たす役割について発表する。

仲沢弘明先生

略歴

1983年　3月　国立三重大学医学部　卒業
　　5月　東京女子医科大学形成外科　入局
1991年　2月　University of Texas Medical Branch、Shriner Burn Institute へPostdoctoral Fellowとして留学
1993年　3月　東京女子医科大学形成外科　帰局
1994年 12月　同　講師
2000年　2月　鹿児島市立病院形成外科　科長
2002年　3月　国立病院機構災害医療センター形成外科　医長
2004年　6月　東京女子医科大学形成外科　助教授
　　7月　東京女子医科大学東医療センター　助教授
2007年　8月　東京女子医科大学東医療センター形成外科 教授
2010年　7月　日本大学医学部形成外科　主任教授
　　現在に至る

専門医

日本形成外科学会　専門医
日本形成外科学会皮膚腫瘍外科指導医
日本熱傷学会　専門医
日本創傷外科学会　専門医
日本手外科学会　専門医

所属学会

日本形成外科学会　理事・評議員
日本熱傷学会　理事(歴任)・評議員
日本熱傷学会関東地方会　常任幹事
日本創傷外科学会　理事・評議員
日本形成外科手術手技学会　理事
日本マイクロサージャリー学会　評議員
日本手外科学会　理事・代議員
日本乳房オンコプラスティックサージャリー学会　評議員
日本外科学会
日本頭蓋顎顔面外科学会
日本救急医学会
日本癌治療学会
日本皮膚悪性腫瘍学会
日本美容外科学会
国際熱傷学会
国際熱傷学会日本支部　世話人
アメリカ熱傷学会